



2004

平成16年12月

NO. 3

広報

新たな交流による人も自然も輝くまち・上島

かみしま

KAMIJIMA

☎ホムペーヅ <http://www.town.kamijima.chime.jp>

☎ーヅ

info@town.kamijima.chime.jp

か み じ ま

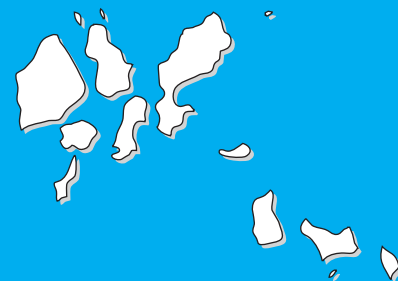
| | |
|---|-------|
| 上島町長就任のあいさつ 上島町長 上村 俊之 | 3 |
| 上島町長・町議会議員・農業委員会委員選挙結果 選挙結果(町長・町議会議員・農業委員会委員) | 4～5 |
| 上島町長職務執行者退任に当たり 佐伯 眞登氏インタビュー | 6 |
| 上島町消防だより 幼年消防パレード、救急車・救急艇の正しい使い方 | 7 |
| 農業講座 しまなみ普及室だより 落葉果樹の栽培、岩城分場参観デー | 8～9 |
| 健康づくり広場 相談・リハビリ・教室・検診ガイド | 9 |
| 保健センターだより「かぜ」にご用心 | 10 |
| 税・国民年金コーナー | 11 |
| 成人式のご案内 | 12 |
| INFORMATION 各種お知らせ | 13 |
| 島々の話題 ISLANDS TOPICS 島々の話題 | 14～15 |
| 上島の俳壇・歌壇 | 16～17 |
| 上島町行事カレンダー 12月の行事予定・潮汐表・人口の動き | 18 |

【表紙の写真】



今月号の表紙の写真は、弓削藤谷付近から見た赤穂根島方面に沈む美しい夕日です。

ここから見る秋の夕日は、上島瀬戸の海を赤く染め、空気の澄んだ日には島々の輪郭を際立たせ、大変美しい眺望です。



上島町長就任のあいさつ



読書、スポーツ、食欲にと、秋は快適な季節に例えられますが、新たな歩みをはじめた上島町にとりまして、実り多き季節になるものと念願しております。

私はこの度、上島町初代町長に就任致しました上村俊之でございます。

現在、全力で公務に取り組んでるところではございますが、直接御挨拶に伺う余裕がないこと、非礼を、紙面をお借りいたしましたので詫言申し上げます。

我が上島町の合併は離島同士でもある為、私の政治信条、あるいは顔さえも分からない方もいらっしゃるかも知れませんが、私のスローガンとして掲げた「よく見るよく聞く よく話す」を具体的政策として立案し実行することで、町民の皆様には私自身の実像をご理解していただけるよう努力してまいります。

「よく見る」とは、可能な限り自ら足を運び現場を見るということ。表面だけでなく真実を見極めるといことです。

もちろん職員を信頼し、担当部署の仕事については責任の範囲において全力で取り組んでもらいますが、必要に応じ私自身の目で見ること、状況判断をすることが

大切だと考えています。

「よく聞く」とは、私自身の一方的な価値観で判断するのではなく、皆様の意見を聞くことで、自らの過ちは修正し、上島町民多数の利益となる協議事項は、実践することです。

最終判断は、首長である私が責任を持って行いますが、広く門戸を開き、優れた意見は積極的に取り入れたいと考えています。方法としては、もちろん日常の会話が一番大切ですが、行事として旧体制時に実施した、住民の皆様から自由に意見を述べていただく「ふるさと懇談会」を、各地区において開催したいと思っております。

「よく話す」とは、ごまかさなということ。町民のみならず積極的に話すということ。私の知り得ることで、プライバシーに関わる個人情報や、公の機密事項以外の情報については、要請があれば隠し事をする事なく話し、町民生活に関わる情報はできるだけ早くお伝え致します。お問い合わせの事が出来ないかも知れませんが、その場合は担当課において丁寧に対応させていただきます。

さて、私は立候補にあたり「思いやりのある 健康福祉の町づくり」「活力あふれる 産業の町づくり」「心豊かな 教育・文化・スポーツの町づくり」

「地方分権にふさわしい町づくり」を公約の4本柱とし、その柱から伸びる枝葉を政策として、誠心誠意積極的に取り組んでいくこと、

その中で「少子高齢化対策」から視線を広げることが、この4つの公約を実現するための基本になると訴えてまいりました。

つまり、少子化対策として、若者の定住を拡大する為に雇用を確保すること、雇用を確保する為には特に地場産業の保護育成に力を注ぐ必要があるということ。地場産業育成とは、社会基盤の整備・充実であり、高度情報化、道路・港湾施設、上島架橋推進等の環境整備を行い、側面から支援する為の、優遇税制を含めた制度の適用に努めること。また、ワークシェアリングに取り組み、民間で出来る業務は民間にゆだね、地元でできる仕事は、地元企業に責任を持って請け負っていただきます。

さらに、少子化対策として、雇用の確保と共に子育てを福祉政策としてとらえ、結婚や出産を阻む社会経済的・心理的要因を取り除く環境整備を行います。

高齢化対策につきましては、介護保険等、国策による制度も充実してきておりますが、子供の数を増やすことにより、社会保障を支える基盤を確立し、親の面倒は子供が看るとい基本を保つ事が重要な施策であると考えております。

また、緊急医療体制の整備充実を含め、お年寄りが安心して子供や孫と暮らせる、温かいふるさとを創りたいと考えています。

「少子高齢化対策」については、長期的な観点に立てば、教育環境の拡充も重要であり、戊辰戦争の長岡藩において広く知られた「米百俵」の精神で、人を育てるための教育設備や、人材を充実させた

と考えております。

加えて、行政組織においては、私が民間出身でありますから、民間

間会社の経営哲学を導入し、住民本位の行政運営に努めます。

地方公務員法第30条には「すべての職員は、全体の奉仕者として、公共の利益のために勤務し、且つ、職務の遂行に当たっては、全力を挙げてこれに専念しなければならぬ」と謳われておりますので、その基本理念に沿った組織の改革と、職員の意識改革を行いたいと考えております。

私の政治信条は「天の時は地の利にしかず 地の利は人の和にしかず」という孟子の言葉で表されており、文化が異なる4町村の合併に対しては、「町民の融和」と「均等な発展」に細かく気を配り、小さな地区や弱い分野に「優しい心」で接する必要があると考えています。

私の信条は変わることがありませんので、以前と同じ事を申し述べますが、今以上に上島町を良くするため、私のできることは、現在の、中国の原点たる、漢帝国を興した「劉邦」のように、おろからで優しい精神を兼ね備え、人を敬い、各分野に優れた人材を適用することを含め、町民の皆様「和」を一番大切なものとして心に刻み、私心を捨て、政務に励むことだと考えています。

現在、上島町は国の三位一体改革（国庫補助金負担金の廃止・削減、地方への税源移譲、地方交付税の縮減の3つを同時に行うこと）で、国から地方への分権を進め、国、自治体の行政を効率化し財政再建を図る。による自由競争の時代とも言える中において、職員はもちろん、小さな町は取り残される可能性が非常に高く大変厳しい状況に置かれています。

2005年度予算編成などの指針となる、経済財政運営と構造改革に関する基本方針2004、俗に言う骨太方針2004は、平成17年度及び18年度の2年間を、新たな成長の基盤を確立する為の「重点強化期間」と位置づけており、「重点強化期間」の2年間は、市町村の将来を決定する、最も重要な時期になると言われています。

しかし、私はそれ以上に、準備期間である本年度こそが上島町にとつての最重要期間であり、行政に携わる全ての者は、小さな事にとらわれず、切磋琢磨し、肩を組み、手を取り合って協力しあうことが、新町上島町の町民にとつて、また上島町の将来を支える子供たちにとつても、一番大切なことであると、考えています。

今、私達が行動に移さなければならぬ事は、理事者、議会、町民が三位一体となり、新町「上島町」の体力を蓄え、県や国に対して堂々と意見が言える体制を造る事であります。

町章にイメージされている帆船のように、「上島町」は新たな船出を迎えました。私は町民の代表として、雨の日も逆風の時も、指がかじかむ真冬の夜も、歯を食いしばって舵を取り続ける覚悟でございます。

どうか皆様におかれましては、帆船が進む為の順風を送っていただき、お一人お一人の力を暖かい風に乗せて、誤りのなき方向へ導いていただきますようお願い申し上げます。私の就任のご挨拶とさせていただきます。

平成十六年十一月

上島町長 上村 俊之

「新たな交流による人も自然も輝くまち・上島」をめざして

上島町長 上村 俊之氏 初当選

上島町議会議員 18名誕生



生名選挙区投票状況

上島町長 町議会議員選挙結果

上島町設置に伴う上島町長・町議会議員選挙が11月2日(火)に告示され、町長選挙は、選挙すべき定数を超えなかったため、無投票となり、立候補者上村俊之氏が初当選しました。町議会議員選挙は、定数18人(各選挙区定数：弓削7人、生名4人、岩城5人、魚島2人)に対して、岩城・魚島選挙区においては、選挙すべき定数を超えなかったため、無投票となりました。弓削・生名選挙区は、選挙すべき定数を超えたため、5日間の選挙戦が展開され、11月7日に投票が行われ、開票の結果、岩城・魚島の当選者と合わせて、18名の町議会議員が初当選しました。

翌8日には、上島町総合庁舎において、衣川選挙管理委員長から、上島町長に当選した上



弓削選挙区開票状況

町議会議員選挙候補者別得票数

弓削選挙区

| 当 | 得票数 | 氏名 |
|---|------|------|
| 当 | 367票 | 前田省二 |
| 当 | 355票 | 岡島政則 |
| 当 | 353票 | 平山和昭 |
| 当 | 330票 | 田窪忍 |
| 当 | 319票 | 竹林秀夫 |
| 当 | 310票 | 村上要 |
| 当 | 307票 | 土居計彦 |
| | 242票 | 桧垣一成 |
| | 139票 | 藤田勅弥 |



11月8日上島町長当選証書付与
新町長 上村 俊之氏 (47歳)

村氏及び弓削選挙区の町議会議員当選人に、また、生名・岩城・魚島の各総合支所においても、それぞれの選挙区の町議会議員当選人に当選証書が付与されました。
選挙の結果及び新町長・新町議会議員は次のとおりです。

生名選挙区

| 当 | 得票数 | 氏名 |
|---|------|-------|
| 当 | 287票 | 池本興治 |
| 当 | 267票 | 浜田勝祐 |
| 当 | 238票 | 原山公男 |
| 当 | 191票 | 寺下満憲之 |
| | 182票 | 岡本和敏 |
| | 168票 | 池本恭広 |
| | 157票 | 横川武 |
| | 100票 | 浜田久美子 |

※案分票の小数点以下切捨て

町議会議員選挙 投・開票結果 【弓削・生名選挙区】

| 投・開票関係 | 弓削選挙区 | 生名選挙区 |
|--------|---------|----------|
| 当日有権者数 | 3,115人 | 1,783人 |
| 投票者数 | 2,753人 | 1,613人 |
| 投票率 | 88.38% | 90.47% |
| 有効投票数 | 2,722票 | 1,591票 |
| 無効投票数 | 31票 | 22票 |
| 法定得票数 | 97.215票 | 99.4375票 |

上島町議会議員当選者 18名 (選挙区別 弓削・生名：得票順、岩城・魚島：届出順)

| 選挙区 | 氏名 | 性別 | 年令 |
|-----|-------|----|----|
| 生名 | 池本 興治 | 男 | 64 |
| | 浜田 勝祐 | 男 | 59 |
| | 原山 公男 | 男 | 55 |
| | 寺下 満憲 | 男 | 54 |
| 岩城 | 松浦 明広 | 男 | 56 |
| | 森本 裕人 | 男 | 62 |
| | 宮脇 政敏 | 男 | 75 |
| | 原 博彦 | 男 | 61 |
| | 新川 健 | 男 | 56 |

| 選挙区 | 氏名 | 性別 | 年令 |
|-----|-------|----|----|
| 弓削 | 前田 省二 | 男 | 50 |
| | 岡島 政則 | 男 | 57 |
| | 平山 和昭 | 男 | 61 |
| | 田窪 忍 | 男 | 70 |
| 魚島 | 竹林 秀夫 | 男 | 59 |
| | 村上 要 | 男 | 56 |
| | 土居 計彦 | 男 | 64 |
| 魚島 | 松原 彌一 | 男 | 66 |
| | 大西 宗一 | 男 | 56 |

| 地区 | 氏名 | 性別 | 年令 |
|-------|--------|----|----|
| 弓削佐島 | 越智 貴美夫 | 男 | 74 |
| 弓削佐島 | 浦中 孝義 | 男 | 71 |
| 弓削久司浦 | 松村 由継 | 男 | 69 |
| 生名 | 濱田 和保 | 男 | 48 |
| 生名 | 寺下 満憲 | 男 | 54 |
| 生名 | 池本 雅彦 | 男 | 66 |
| 弓削下弓削 | 村瀬 忍 | 男 | 73 |
| 岩城 | 岡野 次三 | 男 | 68 |
| 岩城 | 宮脇 政敏 | 男 | 75 |
| 岩城 | 津田 豊 | 男 | 64 |
| 岩城 | 松浦 良知 | 男 | 62 |
| 岩城 | 西本 進 | 男 | 61 |

上島町設置に伴う上島町農業委員会委員選挙は、10月26日(火)に告示され、選挙すべき定数を超えなかったため、無投票となり、次の12名の方々が当選しました。

なお、上島町農業委員会委員は、法の定めるところにより、この12人に加え、議会推薦5人以内、越智今治農協推薦1人及び東予農業共済組合推薦1人で構成されます。



11月1日 当選証書付与

上島町農業委員会委員選挙結果

※届出順

上島町長職務執行者

佐伯 眞登氏 退任に当たり

平成16年10月1日より上島町長職務執行者として勤められた佐伯眞登氏が、11月8日に退任されました。

そこで、佐伯眞登氏に退任に当たった際のインタビューをいたしましたので紹介します。

■上島町長職務執行者として勤められて、印象に残ったことは。

10月20日、台風23号の接近により、急遽出張予定を繰り上げての帰途、姫路駅で新幹線が12時間もストップしました。

地元の災害状況に気を揉みながらの長くて辛い時間でした。

未曾有の大被害を受けた道路・漁港施設等の一日も早い復旧を願っています。

■今後、上島町の発展をどう望みますか。

上島町は、離島同士の合併ですので、行財政の効率化もままなりません。また、人口規模からも厳しい財政運営が予測されます。

この局面を乗り切るためには、優

れた首長の「指導力」と、自らまちづくりに参加する「住民力」、時代を先取りし行動する「職員力」が三位一体となり、知恵をしほり、汗と力を出し合うことが必要ですが、上島町にはそれがあります。

互譲・協力・節儉をキーワードに、各地域のよさと特色を生かしながら、上島町全体の魅力アップと発展を図るべく、みんなで頑張りましょう。

■最後に、町民の皆さんに一言お願いします。

「まちづくり」も自己責任の時代です。

住民一人ひとりが行政に参加し、それぞれの立場で出来ることから実行するという姿勢が、地域の自立と一体感の確立につながります。

「合併してよかった」と実感できる日の早からんことを心から願っています。

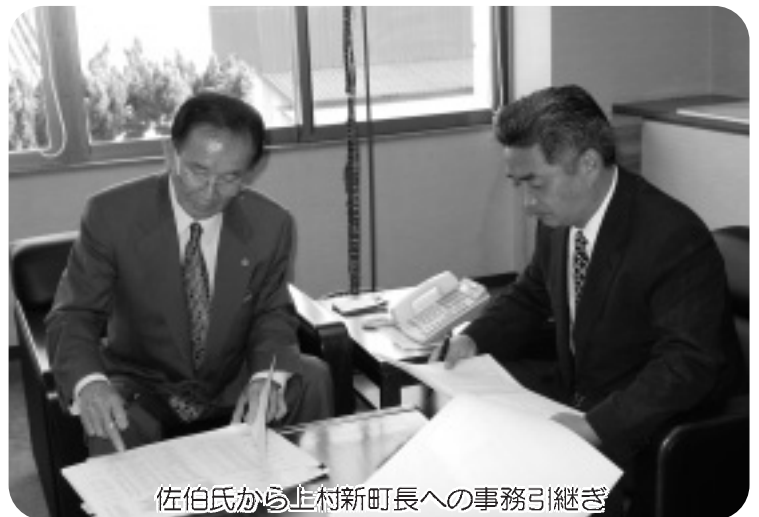


佐伯 眞登氏退任

【11月8日】



佐伯眞登上島町長職務執行者退任式



佐伯氏から上村新町長への事務引継ぎ



佐伯氏見送り

上島町発足直後ということもあり、大変お忙しい1ヶ月余りだったと思います。大変ご苦勞様でした。

これからも上島町の発展のために、ご指導ご協力をお願い申し上げます。

ありがとうございました。

11月8日(月)～10日(水)・15日(月)に、上島町各地区(弓削幼稚園・保育所、生名保育所、岩城保育所、魚島保育所)において、幼年消防クラブ防火パレードを実施しました。

このパレードは、秋の火災予防運動の一環として毎年この時期に行っているもので、秋晴れの空に子供達の元気の良い「ひのよ～じん」の音が響き渡りました。

町民の皆さん、火災予防に心がけましょう。

10日 岩城地区



15日 弓削地区



8日 生名地区



9日 魚島地区

救急車・救急艇は
正しく使いましょう

救急出場件数は、全国的に増加の一途を辿っており、上島町でも例外ではありません。また、一部では安易に救急車(艇)を呼んでしまったり、遠くの病院を希望したりしてしまう事例もあります。

※上島町では原則として、島内の病院、若しくは近隣の救急二次病院に搬送することになります。ただし、掛かり付けの病院、医師の指示がある場合等、特別な場合は除きます。

本当に必要なとしている人のために、救急車(艇)は正しく利用しましょう。

■管外搬送について

10月1日、上島町に上島町消防本部が発足し、救急傷病者の管外搬送(今治・尾道地区等)の方法が、次のとおり変わりました。

管外搬送中は消防署の機能が極端に低下し、二次出場しがたい状況となりますので、ご利用の際は十分ご配慮ください。

旧管外搬送方法(9月30日まで)

最寄りの港(木浦港・瀬戸田宮原港等)まで救急艇で搬送し、港から島部消防救急車に引き継ぎ搬送。

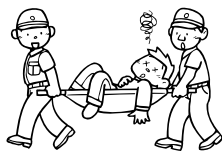
■新管外搬送方法(10月1日から)

直接、今治港・尾道港に救急艇で搬送し、搬送先の消防署救急隊に依頼して搬送します。

※管外とは、今治・尾道地区等です。

■休日診療について

上島町各地区に医師が不在でも、因島市に救急指定病院(因島総合病院)や休日急患診療病院(因島市医師会病院内科)等があり、休日の場合でも個人で行けるようであれば救急車(艇)を利用しなくても診察してもらえます。



■救急車の呼び方

救急車を呼ぶときは、次のことを慌てないで、はっきりと伝えてください。

- ①どこで? (住所・目標物)
- ②だれが? (名前・性別・年齢・傷病者の人数)
- ③どのように? (事故の形態・傷病の程度・症状)
- ④通報者氏名・電話番号 (電話をかけてきている人の名前・電話番号)
また、サイレンが聞こえたらできるだけ道案内に出て下さい。

【火事・救急の際の電話番号】

■弓削・生名地区 火事、救急局番なし119

■岩城・魚島地区

火事 局番なし119 (各総合支所)

救急 77-4119 (上島町消防署)

【問合せ先】

上島町消防本部 77-3166

上島町消防署 77-4118



「かぜ」にご用心

体調が悪かったり、熱があるように感じたりすると、まず「かぜ」を疑います。かぜは1年間に3〜4回かかるといわれるほど、一般的な病気です。

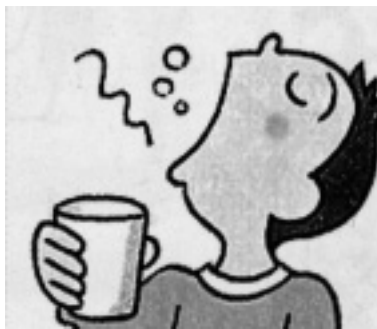
かぜのウイルスから身を守るカギは、規則正しい生活をする事で、本来、体に備わった抵抗力を高めることが一番大切です。



●「かぜ」に負けない体をつくる工夫 ウイルスを防ぐための工夫

①かぜの流行中は、人ごみを避ける
ウイルスのつまった粘液の粒は、1回の咳で10万個、くしゃみでは100万個が空気中に飛び散ります。

②うがいはこまめにする
ウイルスが細胞の中に取り込まれてしまう前に、頻繁に行うと効果があります。



③外から帰ったら、丁寧に手洗いを
する

石鹸を使うと効果的ですが、ない時は20秒以上、流水で手についたウイルスを洗い流します。

④体を冷やさない

冷えは血液の循環を悪くし、呼吸器粘膜の抵抗力を弱めます。ただし、温めすぎは逆効果。



⑤部屋の温度は20℃前後、湿度は50%以上にする

かぜのウイルスは湿度が苦手。洗濯物を部屋の中に干したり、加湿器を使って湿度を上げましょう。

抵抗力をつけるための工夫

★疲労をためこまない

★睡眠はしっかりと



★バランスのとれた食生活を

「抵抗力を高める栄養素」

たんぱく質・免疫抗体の主成分になる効果がある

ビタミンA・・・のどや鼻の粘膜を強化する効果がある

ビタミンC・・・抵抗力を高める効果が

ある
ある
ビタミンE・・・血行を促進する効果がある

★ストレスをためない

ストレスをため込むと、抵抗力が落ちます。自分にあつたストレス解消法を見つけてみましょう。

★禁煙し、お酒はほどほどに

のどの粘膜が痛んでいると、ウイルスが侵入しやすくなります。

★適度な運動を

かぜの撃退には、体力づくりが欠かせません。心肺機能を高めるためにも手軽に出来るウォーキングなどからはじめ、運動習慣を身に付けましょう。

愛媛エイズ予防週間

12月1日(水)〜7日(火)

今治中央保健所では、愛媛エイズ予防週間期間中に、次の日程で、夜間の電話相談や血液検査(無料・匿名・予約不用)を行います。

予防期間中の夜間検査は、その日のうちに検査結果がわかります。

■日時 12月1〜2日の2日間

■受付時間 午後5時〜8時

■場所 今治中央保健所

■問合せ先

TEL 0898-2312500

税コーナー

消費税の届出と記帳等の

準備はお済みですか？

新たに課税事業者となる
個人事業者の方へ

詳しくは、次までお問合せ下さい。

■ 今治税務署 個人課税部門

TEL 0898-3216102

■ 税務相談室 今治分室

TEL 0898-3312222

■ 国税庁ホームページ

URL <http://www.nta.go.jp/>



● 消費税の納税義務となる方は？

平成15年分の課税売上高が、1,000万円を超える個人事業者の方は、平成17年分において消費税の申告と納税が必要となり、課税事業者となります。

● 届出書の提出がお済みでない方は速やかに！

新たに課税事業者となる方は、「消費税課税事業者届出書」を提出する必要がありますので、届出書を未提出の方は、所管の税務署に速やかに提出してください。

● 課税事業者は日々の記帳を適切に！

課税事業者は、帳簿を備え付け、取引の内容等を整然と、かつ、明瞭に記載し、これを7年間保存しなければなりません。

平成17年分消費税の申告・納付は平成18年3月31日までにを行うこととなりますが、申告・納付すべき消費税を正しく計算するため、日々の取引の状況を適切に記帳しましょう。

● ご注意！

★原則課税を適用している事業者（簡易課税制度を適用していない事業者）は、課税仕入れ等に関する帳簿と請求書等の両方を保存する必要があります。帳簿と請求書等の両方の保存がない場合、仕入税額控除の適用を受けることができません。

★簡易課税制度を適用している事業者で、2種類以上の事業を営む事業者は、課税売上高を事業の種類ごとに帳簿等で区分しておく必要があります。

● 届出書の用紙はどこにあるの？

届出書等の用紙は、最寄の税務署に備え付けています。

国民年金

今年の支払い 今年のうちに！

（保険料の納め忘れはありませんか）

老齢基礎年金は、20歳から60歳までの40年間保険料を納付して、65歳から年間794,500円（満額）が生涯受けられます。

ただし、未納期間（保険料を納めなかった期間）があると、その分は満額の年金から減額されてしまいます。減額は一生続きますので、未納月をつくらないことは大変重要です。

また、未納期間があることにより、万が一のときの障害基礎年金・遺族基礎年金を受けることができないこともあります。

そうならないために、保険料は毎月納期までにきちんと納めていきましょう。

年末が近づいてきました。納め忘れがないか今一度ご確認ください。

■ 今治社会保険事務所

TEL 0898-3217353



祝成人
おめでとうございます

130名が大人の仲間入り

昭和59年4月2日～昭和60年4月1日までに生まれた方

平成17年 上島町成人式のご案内

平成17年から、上島町各地区の成人者が一堂に会して成人式を行います。

新成人の皆様、ふるさとの成人式に是非ご出席下さいますようご案内いたします。

■日時 平成17年1月4日(火) 10:50～

■場所 せとうち交流館 多目的ホール「和楽」(上島町弓削下弓削1037番地2 弓削港内)

■内容 式典、記念イベント、記念撮影、祝賀会

生名地区 24名

| | | |
|-------|-------|-------|
| 荒井 正明 | 高見 祐輔 | 津國 知生 |
| 津國 典之 | 出口 桂 | 中務 有丈 |
| 卷幡 徹 | 宮本 圭二 | 村上 生 |
| 池本 有希 | 上村 真巳 | 大平 淳美 |
| 岡本華奈子 | 立花 真紀 | 土井美智子 |
| 濱口 麻樹 | 濱口 真弥 | 平谷 志帆 |
| 村上 愛実 | 村上奈保美 | 森本亜矢子 |
| 山本 和子 | 横川 美希 | 吉岡 詩織 |

弓削地区 50名

| | | |
|-------|------------|-------|
| 大塚 哲弥 | ██████████ | 中塚 勇貴 |
| 西倉 善教 | 松本 直樹 | 濱中 和也 |
| 長谷川将司 | 松本 宜晃 | 松崎 祐介 |
| 岡島 裕助 | 徳田健太郎 | 原田新太郎 |
| 望月 竜太 | 山下 真史 | 山下 裕規 |
| 岩越 健太 | 釜井 孝晃 | 松下 浩二 |
| 山本 隆志 | 浪切 浩司 | 柏原 充明 |
| 正岡 慶 | 和田 智仁 | 平山 貴英 |
| 古川 輝 | 百垣 浩 | 浦野 聖子 |
| 川辺菜美子 | 木原 千夏 | 原 瑠美 |
| 堀本 梓織 | 能地 友美 | 森本 友紀 |
| 八原 望 | 上村 早紀 | 福田 茉耶 |
| 藤原なぎさ | 松浦 あや | 有吉真理子 |
| 南 亜里紗 | 福田 梨乃 | 三好真美恵 |
| 大窪栄仁子 | 村上 裕子 | 天野 聖花 |
| 津國 洋子 | 前川 裕紀 | 西倉 恵 |
| 濱口枝小里 | 大賀 亜衣 | |

岩城地区 32名

| | | |
|-------|-------|-------|
| 池本 純一 | 浦安 慶 | 大谷 洋介 |
| 菊池 孝 | 黒瀬 康夫 | 児島 成泰 |
| 児玉 啓 | 白石 剛士 | 田名後 翔 |
| 中本 征吾 | 仁木 洋平 | 福田 昇平 |
| 穂積 雅晴 | 村上 恭平 | 森本 康太 |
| 井手由美子 | 井上 愛子 | 大岡 真紀 |
| 澤村 智子 | 澤村 美希 | 新見 真弓 |
| 西田 美幸 | 箱崎 朋子 | 林 慶子 |
| 古本 智與 | 福永 茜 | 前田 智枝 |
| 松浦 愛 | 松浦 由佳 | 宮脇 芽依 |
| 村上 直美 | 村上真奈美 | |

弓削商船高等専門学校寮 22名

| | | |
|--------|------------|-------|
| 後藤 誠司 | 仙田 卓司 | 豊田 真之 |
| 宗藤 拓也 | 山本 昌幸 | 吉原 邦武 |
| 大高 佑介 | 川田 智章 | 澤田 章太 |
| 上大迫大気 | 木内 啓人 | 福万 祥教 |
| 藤井 寛 | 森光 誠 | 吉田 正人 |
| 小川 展央 | 兼田 一範 | |
| ズル アズリ | ムハマド アシュラフ | |
| 小沢 知代 | 吉川 祥子 | 西原 裕子 |

魚島地区 2名

日吉 由美 森山真衣子

該当者には、個人(保護者)宛てに案内状を送付いたしますが、万一、上記名簿に記載されていない方がおられましたら、至急ご連絡ください。

また、現在町外へ転出されている方も参加できますので、心当たりの方はご連絡下さい。

■上島町教育委員会 TEL 77-2128

■生名支所 TEL 76-2223

■岩城支所 TEL 75-2500

■魚島支所 TEL 78-0011

※平成17年成人式より、出席される服装は自由とします。

INFORMATION

お知らせ & ご案内 12月

人権フェスティバル 開催のご案内

人権啓発活動をとおして、基本的人権の擁護に資することを目的に、次のとおり「人権フェスティバル」を開催します。大勢の皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時 12月4日(土)
12時30分開場～13時開会
- 会場 せとうち交流館
- 内容 人権ボスターなどの展示・芝居(舞台女優・小林泉さん)・人権コンサート
- 問合せ先 上島町教育委員会 (TEL 7712128)

第56回人権週間

平成16年度 啓発活動重点目標

育てよう 一人一人の 人権意識

身近なことから
人権を考えてみませんか

人権週間は、国民一人一人が「人権」というものを再認識するとともに、自己の行為によって他人の人権を侵していないか反省する週間でもあります。

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、本年も12月4日から10日の一週間を人権週間として、次の事項を強調事項として各種の行事を実施します。

- 女性の地位を高めよう
- 子どもの人権を守ろう
- 高齢者を大切にすることを育てよう
- 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
- 部落差別をなくそう
- アイヌの人々に対する理解を深めよう
- 外国人の人権を尊重しよう
- HIV感染者やハンセン病患者に対する偏見をなくしよう
- 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
- 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
- インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
- 性的指向を理由とする差別をなくそう
- ホームレスに対する偏見をなくそう

人権問題に関する 総合12時間電話相談

○性同一性障害を理由とする差別をなくそう

なお、人権問題でお困りの方は、お近くの人権擁護委員か松山地方法務局今治支局へご相談ください。相談は無料で秘密は固く守られます。

■松山地方法務局今治支局
TEL 0898-22-0855

松山地方法務局及び愛媛県人権擁護委員連合会では、人権問題に関する12時間電話相談を開設します。相談は無料で秘密は厳守されますのでご利用ください。

■相談内容 差別待遇・暴行・虐待、いじめ、プライバシーの侵害等、その他人権問題に関するあらゆる相談 (金) 9時～21時

■日時 平成16年12月10日

■相談担当者
人権擁護委員(弁護士資格のある者含む)、法務局職員

■電話番号
0120-025-550

第37回教員研究懇談会 開催のご案内

弓削商船高等専門学校では、研究等の成果を公表するため、教員研究懇談会を開催します。

旅客船 旅客運賃及び時刻の変更のお知らせ

■瀬戸内クルージング運賃・時刻 ※単位：円

| | 弓削～生名 | 弓削～土生 | 弓削～尾道 | 生名～土生 | 生名～尾道 | 土生～尾道 |
|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 大人 | 160 | 220 | 950 | 80 | 900 | 850 |
| 小人 | 80 | 110 | 480 | 40 | 450 | 430 |

| 駅前 | 新浜 | 土生 | 生名 | 弓削 | 弓削 | 生名 | 土生 | 新浜 | 駅前 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 6:55 | 7:01 | 7:33 | 7:36 | 7:46 | 7:47 | 8:00 | 8:03 | 8:35 | 8:40 |
| 8:45 | 8:51 | 9:23 | 9:26 | 9:34 | 9:35 | 9:44 | 9:47 | 10:19 | 10:24 |
| 10:25 | 10:31 | 11:03 | — | 11:12 | 11:13 | — | 11:23 | 11:55 | 12:00 |
| 13:00 | 13:06 | 13:38 | 13:41 | 13:49 | 13:55 | 14:04 | 14:07 | 14:39 | 14:44 |
| 15:15 | 15:21 | 15:53 | 15:56 | 16:04 | 16:35 | 16:44 | 16:47 | 17:19 | 17:24 |
| 17:25 | 17:31 | 18:03 | 18:06 | 18:14 | 18:20 | 18:29 | 18:32 | 19:04 | 19:09 |

■芸予観光フェリー運賃(快速船・フェリー)

平成16年12月1日から ※単位：円

| | 生名 | 土生 |
|----|-------|-------|
| 弓削 | 140 | 170 |
| 佐島 | 160 | 180 |
| 岩城 | 180 | 230 |
| 木浦 | 280 | 420 |
| 友浦 | 340 | 580 |
| 今治 | 500 | 810 |
| | 1,050 | 1,200 |
| | 1,280 | 1,340 |
| | 1,370 | |

多数ご参加くださいますようお願いいたします。

■日時 12月7日(火)
13時30分～15時30分

■場所 弓削商船高等専門学校アセンブリホール

■演題及び講演者
『四国地区高専との連携・交流事業「特別講義」について』
商船学科 友田 進

『新設された操船シミュレーターの概要と実演』
商船学科 高岡俊輔

■問合せ先
弓削商船庶務課図書係 東
TEL 7714608

工業統計調査にご協力ください 経済産業省・愛媛県・上島町

平成16年工業統計調査を12月31日現在で行います。調査の実施に当たっては、本年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いします。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。



10月2日～11月7日

水産資源の充実を！ キジハタ（あこう）稚魚放流

10月18日、弓削阿土沖で、弓削漁業協同組合によるキジハタ（あこう）の稚魚の放流が行われました。

この日は、全長8cm程に成長したキジハタ2,000匹を放流しました。

この稚魚は、上島町の大切な水産資源です。稚魚を釣った時は、リリースするようご協力をお願いいたします。



法務大臣より 村上優美子さん（生名）に感謝状

平成13年6月1日から平成16年9月30日の間、人権擁護委員を務められた村上優美子さんが、上島町人権擁護委員活動に貢献したことを称えられ、法務大臣より感謝状が贈られました。長い間、人権擁護委員としてご尽力いただきありがとうございました。



上島町上水道の水源地「福富町」 アクアフェスタに参加

10月2日、上島町上水道の水源地、広島県福富町のイベント「アクアフェスタ」に参加しました。

上島町からは、弓削地区と生名地区の各種団体が参加し、魚介類・木工芸品・杜仲茶などの展示即売を行いました。

毎年、上下流交流の一環で参加させていただいているこのイベントですが、今後も、このような様々な交流をとおして、交流の輪を広げていきたいものです。



みんな健康が一番！ 弓削在宅介護支援センター 介護予防事業

8020歯周病予防講座

10月19日、弓削保健センターにおいて、80歳で20本の歯を維持することを目的に、檜直子歯科衛生士を講師に招き、歯周病予防講座を行い、14名が参加しました。

40歳以上になると、ほとんどの人が何らかの歯周病にかかっているといわれています。歯周病予防には、まず、毎日の歯磨きをしっかり行うことが大切です。いつまでも歯を維持し、健康的な毎日を送りましょう。



おたっしゃクラブ「フットケア」

10月27日、佐島開発センターと弓削福祉センターにおいて、おたっしゃクラブを開催し、31名が参加しました。

今月は、足の手入れを行い、活動的な生活を送ることを目的に、日本フットセラピー協会の八木恵子先生を招いて行いました。



参加者は、足のマッサージ、つぼの押し方等のフットケアを体験し、足の裏から血行がよくなり体がポカポカになりました。

差別のない明るい社会づくりのために 平成16年度地区別人権・同和教育研究協議会開催

10月31日・11月1日の2日間にわたり、上島町において、平成16年度地区別人権・同和教育研究協議会が開催され、今治越智郡管内の学校・行政・社会教育関係団体の代表者が約700人参加しました。

本年度は、「差別の現実から深く学び、同和問題をはじめとする様々な人権問題の解決を地域課題として主体的に取り組むにはどうすればよいか。」を研究主題に活発な討議や意見交換が行われました。

1日目の全体会では、愛媛県人権教育課長による「同和教育推進上の諸問題」についての講話に続き、企画行事として、弓削商船高等専門学校在学中の横田耕一さんと弓削文化協会コーラス部のメンバーによる人権コンサートが行われ、参加者の皆さんと一体となったコンサートは大変好評でした。

2日目は、弓削保育所・弓削小・中・高等学校で、公開保育・授業研究及び各分科会に分かれて人権問題のあり方についての協議が行われ、2日間の日程が終了しました。

これからも、住民一人一人が人権意識を高めることにより、差別のない明るい社会を築いていきたいものです。



公開授業 (弓削小学校)



人権コンサート



全体会

木下 良一氏 (元弓削町長)

旭日小綬章 受章

木下良一氏は、多年にわたり地方自治の発展に尽くされた功績が認められ、この度、平成16年秋の叙勲で「旭日小綬章」を受章されました。

木下氏は、昭和55年、旧弓削町長に当選されて

以来、平成16年3月までの24年間の永きにわたり、全国離島振興協議会理事・副会長及び国土審議会離島振興対策分科会委員や上島合併協議会長などの要職を歴任され、さらに、上下水道、架橋等幾多の重要事業にも尽瘁され、町政の進展に多大な貢献をされました。

この度の御栄誉を心からお慶び申し上げますとともに、今後とも豊かな郷土づくりになお一層の御指導と御尽力を賜りますようお願い申し上げます。



第34回商船祭

テーマ：一期一会～ゼロからの出発～

10月6・7日の両日、弓削商船高等専門学校において第34回商船祭が開催されました。

今年は、無限な出会いを通して、世界を広げていく喜びを感じて欲しいという思いと、今年度から独立法人化となった新校舎を使っの初めての商船祭ということもあり、ゼロから新たなものを生み出したいという思いで「一期一会～ゼロからの出発～」をテーマに行われました。

当日は晴天に恵まれ、学生たちによる模擬店・ライブ・イベント・バザー・弓削丸の弓削島一周航海等が行われ、大勢の人で賑わいました。



上島の俳壇 歌壇

水曜会【弓削】

いもほりでみみず出て来てはしゃぐ子等
アンディ

秋深み文通続きある二人
亀島 一美

兄等去り部屋広広秋祭済む
小西 佳子

若きらの準備着着秋祭
小林しぐれ

鯖雲をずり落ちそうに昼の月
澤井 清

秋風や一戸となりし入植者
田坂 紫苑

島島の影くつきりと秋晴るる
田坂美代子

太鼓打つ児等生生と浦祭
中本砂恵子

大見栄の案山子が一つ豊の秋
畑 弓道

八十路過ぎ目に見えぬ加護朝寒に
原田 千翠

一人居の母咳こぼす秋の雨
森本 恵子

投句 中辻良介(善通寺)

故郷の松原越しに仰ぎ見る山の姿の
今も変らず
凍てつきし帰りの道の遠きこと
木洩日を受けて行き交ふ遍路笠

弓削歌会【弓削】

背丈越す真赤なバラは色深しただ一
輪を三度見て佇つ

純白の服に包まれ抱かるる新生児ま
ぶし中山寺に

群れ咲けるコスモスの色とりどりに
小波大波秋まつ盛り

台風のすぎたるあとの西方に十六夜
の月皎と照りいつ

ゆつたりと魚群れ泳ぐ金鱗湖の水の
面に白き湯煙りのぼる

水没のバスの屋根にて結束の三七
名一夜耐えたり

土砂崩れの現場で救出さるる人する
人も皆命揺れつつ

一反歩の畑に構えし一軒家花を咲か
せて半世紀経し

余震つづく救出現場の映像に静まり
給えと手を組み祈る

嫁活けしすすきの傍え仲秋の団子食

安川二三子

和田 綱郎

和吉 貞子

石田富美子

上村美智子

生名俳句会【生名】



みおり雨月の惜し

平川 房子

娘の住める越国遠し罽雲

村上もとむ

浪音に浴ふ村道の秋の暮

村上 水師

手術着の肌冷たく時を待つ

大本 哲弘

散り急ぐこともなきにぞ枯落葉

野町 正春

癒え急かれ地震の傷跡冬に入る

福島 鳴泉

夜蜘蛛走る部屋にひとりのサスペ
ンス

村上 昌子

にわたずみ底に秋空留めおり

浜口 延子

柿四五十夜明けがらすに皆喰わる

宮本 純

暁の静寂破りて鴉啼ける

福島 布昌

「救出」大きな文字よ神無月

村上 福子

島に生き生きつづけての冬渡船

中本みねかず

生名短歌会【生名】

落柿舎の柿の鈴生り憶いおり木守柿
も残さず奪われ

村上 文子

辛しと笑い熱しと笑うキムチ鍋互い
に明日から又一人なる

村上 宗子

願いても叶わぬ命あるものを死に急
ぐ子等一步止まれ

山本 福子

野菜畑岸に生えたるにらの花の初秋
の風に白き花散る

村上 司

対岸の弓削をまたぎて虹かかり狐の
嫁入り早く帰ろう

渡辺スズ子

大切に手渡しされる二歳児の生命崩
壊に四日耐え抜く

池本 滝子



倒れしまま終りの花を咲かしおるこ
スモスモはや風にも靡かず

濱田伊勢子

街はずれのスーパーあまり広すぎて
娘にはぐれ吾が物買えず

増成 君子

震度七のたうち揺れし川口町野宮
の人らに冷雨しき降る

池田 友幸

双葉俳壇【岩城】

松手入親しき人の声かかる
松手入出来映えお茶を戴きつ

児島 泰

大縄吊り上げ明日は秋祭り
松手入庭に浜風匂い来る

田名後敏子

若者の白足袋映ゆる秋祭り
久方に帰る故郷秋祭り

林 ヨシ子

地下足袋の十枚鞋松手入
朝寒や毛布をふやす避難場

古林 幹枝

松手入この一枝の思案かな
松手入鉄の音の心地よし

山元 征子

松手入高きに夕日背負い居る
大声にラジオ鳴らして松手入れ

林 七重

親も子もねじり鉢巻秋祭り
秋祭りいなせの群れがはじげ行く

美濃部妃苗

おぼつかかな俄か庭師の松手入
指先に残る香りや松手入

秋祭り疲れあらわに稚児の母
秋祭りがきての子らのたくましく

伊佐 幹男

剪定のテキスト片手松手入れ
白菊や慎み深き女の如

中本砂恵子

ふるさとは捨てがたきかな秋祭
後の月ゆらせて渡るかずら橋

森本 和佳

文人の自慢の鉢や松手入れ
懐しく肩触れ合うも秋祭

田名後篁雨

むつみ歌会【岩城】

山道に群がり咲ける泡立草朝光のな
か黄の花かがよふ

宮本佳世子

闇ふかき丘より見放くる土生港浮き
立ちて見ゆ灯の瞬きに

田名後節美

大型の台風相次ぎ被害増す科学で防
ぐ術なかりしか

松岡美知子

新札にデザインされし一葉の皺ひと
つなき面差清し

森本 和佳

伊豆の旅ホテル八階の露天風呂太平
洋は雨にけぶれる

浪本 綾子

人柄を慕ひ詣でし乃木神社に絵馬を
捧げぬ孫のあやかれと

池田 繁雄

老の身に叶ふ料理の下準備椅子の生

活なれども楽し

森本サグ子

写経せし「無」の字二十字「空」
七字静もるあかとき心清らか

白石 勇

新潟より「生きているよ」と娘の
電話神戸の震災活かされてをり

高本 久子

岩城分校【岩城】

連休は一人ごろごろマンガ本超し
あわせでのほん気分

二年生 松浦 唯

八キロ走かすむ目前に秋桜の華や
ぐピンクに背を押されてく

三年生 岡野 麻紀

ハンバーグ調理実習楽しみだ食す
ことが何よりうれし

三年生 赤瀬 紀之

楽しみみの修学旅行に台風が皆の力
で奇跡を起こせ

三年生 引地 瞳

天と地が逆に感じる飛行機の上か
ら眺める雲の波々

三年生 金子 剛

飛行機で夢の旅だよ広島へ雲の上
は神秘的な世界

三年生 田中 勇多

デイズニーはミニスカ姉ちゃんう
っはっは！これが都会の遊び場か

三年生 村上 典之

第八回しまなみ海道

俳句大会で好成绩

平成16年10月3日、第8回しまなみ海道俳句大会の選定が行われ、応募総数26、782句の中から上島町の4名が特選句に選ばれました。また、20名の方も入選句に選ばれました。

【特選句の紹介】

●小学5年生の部

ひまわりが今満開の祖母の家

野口 晴子(弓削)

●中学1年生の部

ペダル一気に踏み夕立の帰り道

大道 理恵(弓削)

●中学2年生の部

潮風の匂いのついた白いシャツ

佐々木尚土(生名)

●中学3年生の部

夏風や火薬の匂い手に残る

村上 晃一(生名)

試合結果

■四国高校新人陸上選手権大会

10月10日(愛媛県総合運動公園)

片平枝里(今治西高)

800m 優勝 タイム2分21秒28

1500m 第三位 タイム4分53秒03

上島町行事カレンダー 2004年12月 DECEMBER

| 日 Sun | 月 Mon | 火 Tue | 水 Wed | 木 Thu | 金 Fri | 土 Sat |
|---|--------|--|-------|-------------|--------|---------------------------------------|
| ■固定資産税第3期【納期限 12月27日(月)】 ■国保税第6期 【納期限 岩城・魚島：12月27日(月)、弓削：12月28日(火)、生名：平成17年1月4日(火)】 | | | 1 | 2 | 3 | 4 人権フェスティバル 12:30～開場 せとうち交流館 |
| 5 | 6 | 7 行政相談 9:00～14:00 中辻委員宅 (弓削) | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 岩城芸能発表会 13:00～16:00 岩城開発総合センター | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 天皇誕生日 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 役場仕事納め | 29 | 30 | 31 | 1 平成17年元旦 |

毎月の行事等

【弓削総合支所関係】

| | |
|---------|--------------------|
| 英会話教室 | 毎週水曜日19:30～（中央公民館） |
| せとうち交流館 | 毎週月曜日休館 |
| 潮湯 | 毎週月曜日休館 |

【生名総合支所関係】

| | |
|---------|--------------------------------------|
| 英会話教室 | 毎週火・水曜日（生名公民館） 火曜日19:30～ 水曜日9:00～ |
| パソコンクラブ | 第4土曜日19:30～（生名公民館） |
| スポレク体育館 | 毎週火曜日休館 |

【岩城総合支所関係】

| | |
|----------|-----------------------|
| 英会話教室 | 毎週木曜日20:00～（生活文化センター） |
| 絵画教室（油絵） | 毎週月曜日20:00～（生活文化センター） |
| 郷土館 | 毎週火曜日・祝祭日・年末年始休館 |

12月の潮汐表

| 日 | 潮 | 高潮 | | 低潮 | | | | | |
|-------|---|-------|-----|-------|-----|-------|-----|-------|-----|
| | | 時刻 | 潮位 | 時刻 | 潮位 | | | | |
| 1(水) | 中 | 0:44 | 269 | 14:06 | 321 | 7:16 | 49 | 20:15 | 157 |
| 2(木) | 中 | 1:17 | 257 | 14:46 | 308 | 7:50 | 64 | 20:57 | 163 |
| 3(金) | 中 | 1:57 | 245 | 15:32 | 296 | 8:30 | 82 | 21:48 | 164 |
| 4(土) | 小 | 2:52 | 234 | 16:26 | 286 | 9:19 | 100 | 22:50 | 159 |
| 5(日) | 小 | 4:11 | 228 | 17:26 | 281 | 10:23 | 117 | 23:57 | 146 |
| 6(月) | 小 | 5:45 | 234 | 18:26 | 281 | 11:41 | 127 | — | — |
| 7(火) | 長 | 7:05 | 254 | 19:20 | 286 | 0:58 | 124 | 13:01 | 129 |
| 8(水) | 若 | 8:09 | 281 | 20:08 | 293 | 1:51 | 98 | 14:11 | 123 |
| 9(木) | 中 | 9:02 | 311 | 20:53 | 301 | 2:37 | 68 | 15:09 | 115 |
| 10(金) | 中 | 9:51 | 339 | 21:36 | 309 | 3:20 | 39 | 16:00 | 106 |
| 11(土) | 中 | 10:37 | 362 | 22:18 | 315 | 4:03 | 13 | 16:47 | 100 |
| 12(日) | 大 | 11:22 | 378 | 23:00 | 318 | 4:45 | -7 | 17:32 | 97 |
| 13(月) | 大 | 12:07 | 386 | 23:43 | 317 | 5:28 | -20 | 18:17 | 97 |
| 14(火) | 大 | — | — | 12:52 | 385 | 6:12 | -23 | 19:03 | 100 |
| 15(水) | 大 | 0:28 | 313 | 13:39 | 377 | 6:57 | -17 | 19:50 | 104 |
| 16(木) | 中 | 1:16 | 304 | 14:29 | 362 | 7:45 | -2 | 20:40 | 108 |
| 17(金) | 中 | 2:10 | 292 | 15:21 | 344 | 8:36 | 21 | 21:35 | 111 |
| 18(土) | 中 | 3:11 | 278 | 16:16 | 325 | 9:32 | 49 | 22:35 | 110 |
| 19(日) | 小 | 4:23 | 269 | 17:16 | 308 | 10:36 | 77 | 23:40 | 104 |
| 20(月) | 小 | 5:44 | 267 | 18:16 | 296 | 11:49 | 101 | — | — |
| 21(火) | 小 | 7:04 | 275 | 19:14 | 287 | 0:46 | 92 | 13:08 | 117 |
| 22(水) | 長 | 8:15 | 289 | 20:08 | 282 | 1:48 | 76 | 14:22 | 124 |
| 23(木) | 若 | 9:15 | 306 | 20:56 | 279 | 2:43 | 59 | 15:25 | 126 |
| 24(金) | 中 | 10:07 | 321 | 21:39 | 277 | 3:30 | 44 | 16:18 | 126 |
| 25(土) | 中 | 10:52 | 331 | 22:18 | 276 | 4:12 | 32 | 17:03 | 127 |
| 26(日) | 中 | 11:32 | 337 | 22:53 | 274 | 4:50 | 24 | 17:43 | 128 |
| 27(月) | 大 | 12:09 | 338 | 23:27 | 272 | 5:26 | 22 | 18:19 | 129 |
| 28(火) | 大 | — | — | 12:42 | 336 | 5:59 | 22 | 18:52 | 131 |
| 29(水) | 大 | 0:01 | 269 | 13:14 | 332 | 6:31 | 27 | 19:24 | 131 |
| 30(木) | 大 | 0:35 | 267 | 13:46 | 326 | 7:03 | 34 | 19:56 | 130 |
| 31(金) | 中 | 1:12 | 264 | 14:19 | 318 | 7:37 | 45 | 20:31 | 126 |

※この潮汐表は、尾道港を基準港として計算した弓削港のものです。

人口の動き (平成16年10月31日現在)

| 区分 | 男 | 女 | 合計 | 世帯数 |
|----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 弓削 | 1,867 (▲2) | 1,944 (5) | 3,811 (3) | 1,911 (▲1) |
| 生名 | 972 (▲2) | 1,083 (0) | 2,055 (▲2) | 943 (▲1) |
| 岩城 | 1,087 (▲1) | 1,183 (▲4) | 2,270 (▲5) | 948 (▲6) |
| 魚島 | 142 (▲1) | 147 (▲1) | 289 (▲2) | 165 (0) |
| 合計 | 4,068 (▲6) | 4,357 (0) | 8,425 (▲6) | 3,967 (▲8) |

() 内は平成16年10月1日比

発行／上島町 編集／企画情報課

〒794-2592 愛媛県越智郡上島町弓削下弓削210番地

TEL 0897-77-2500 FAX 0897-77-4011



農業講座

しまなみ普及室だより 落葉果樹の栽培

落葉果樹は、開花・発芽が早春から始まるなど、常緑樹のかんきつ類とは生育生理が異なります。適期に栽培管理を行う目安の参考にしてください。

①落葉果樹の施肥

樹種により休眠覚醒が異なりますが、早春より樹の活動が始まります。施用時期は次表のとおりです。

| 区分 | 柿 | 栗 | ぶどう | 桃 | 梨 | 梅 | スモモ | びわ | キウイ |
|----|-------|-------|--------------|-------|-------|-------|-------|------|-------|
| 基肥 | 12月中旬 | 12月中旬 | 12月中旬 | 12月中旬 | 12月中旬 | 11月下旬 | 11月下旬 | 2月上旬 | 11月上旬 |
| 春肥 | — | — | — | — | — | — | — | — | 3月上旬 |
| 夏肥 | 6月下旬 | 6月下旬 | 6月下旬 巨峰除く | 6月上旬 | 6月上旬 | 4月下旬 | 収穫後 | 6月下旬 | 6月下旬 |
| 秋肥 | 10月中旬 | 9月上旬 | 9月中旬 | 9月中旬 | 9月中旬 | 7月下旬 | — | 9月上旬 | 9月上旬 |

施肥量の目安は、基肥は窒素成分10%の肥料で、成木で1樹あたり2～5kg程度、夏肥・秋肥は各時期とも基肥の半量程度となります。苦土石灰は基肥施用の20～30日前に概ね100kg/10aを施用します。

②落葉果樹の冬季防除

農薬以外による病害虫の防除として、落葉を焼却したり、発病枝を除去するなど、越冬源を減すことが重要です。冬季の農薬による防除は落葉後となりますが、次表を参考にしてください。

| 樹種 | 防除時期 | 病害虫名 | 薬剤名(倍数) |
|-------|-----------|----------|----------------|
| 柿・スモモ | 12月中旬～下旬 | カイガラムシ | マシン油乳剤(20倍) |
| ぶどう | 3月下旬～4月上旬 | 黒とう病・晩腐病 | ベンレート水和剤(200倍) |
| 桃 | 3月上旬～中旬 | 縮葉病 | 石灰硫黄合剤(7倍) |
| 梨 | 3月下旬～4月上旬 | 赤星・黒星病 | 石灰硫黄合剤(7倍) |
| 梅 | 12月 | カイガラムシ | 石灰硫黄合剤(7倍) |
| 栗 | 12月 | カイガラムシ | マシン油乳剤(14倍) |

③整枝・剪定の時期

落葉果樹類は負け枝(先端枝の衰弱)や日陰枝が枯死しやすい性質があります。また、枝を切る時期を間違えると樹液が出たりして衰弱するので適期に処理しましょう(各樹種の剪定方法はまたの機会とする)。ウメ・キウイは12月下旬～1月、その他は1月～2月に実施します。枝の切る位置はキウイ・ぶどうは芽の下で、その他樹種は芽の少し上で切ります。大枝を切るときは、切り口にトップジンMペーストを塗りましょう。

「耳よいな
ちょっと
いい話」

野菜などを栽培する畑で、冬季に休耕しているところでは、厳寒期(1～2月)に耕しましょう。耕すことにより土の中で越冬しているヨトウムシ、コガネムシを地表近くに出し、凍死させることができます。1回といわず、堆肥などの攪拌とかねて数回行うと有効です。小さな積み重ねが大きな効果を生み出します。

「岩城分場参観デー」 盛大に開催される

11月7日(日) 愛媛県果樹試験場
岩城分場において、岩城分場参観デーが開催されました。

当日は天候にも恵まれ、午前9時のテープカットを皮切りに、三千人を超える来客で賑わいました。

研究圃場では、新品種の「はれひめ」「せとか」の栽培技術や管理方法について、技術員の説明に熱心に聞き入る風景が随所に見られ、営農相談・技術説明コーナーでは日頃の疑問点を確認する人や統計情報や資料を熱心に見入る人等、研究熱心な方が大勢いました。また、他産地銘柄の展示と試食コーナーには、「甘味はあるが酸味がない」、「少し水っぽい」、「こちらのほうが美味しい」など天候不順の影響を受けた果実に厳しいみかん通の声があがっていました。

アトラクションでは、島本陣岩城



太鼓と喜多浦八幡太鼓の競演。恒例となつた餅まきでは、人、人、人で足の踏み場もない状況でした。各種バザー、盆栽展(即売)、岩城分校展、苗木、花の苗の即売、刃物類の販売等が催され、今年も盛会のうちに終わりました。ご来場の皆さん、技術の収穫も豊作だったのでは…? 今年に行くことができなかった方、元気で賑やかな「岩城分場参観デー」に是非、足を運んでみてください。また、これを機会に上島町の農業を考えてみませんか。

12月の相談・リハビリ・教室・検診ガイド

| 岩 城 | 生 名 | 弓 削 |
|--|---|---|
| 【健康相談 10:00~11:30】 7日 船越公民館 15日 赤石公民館 20日 生活文化センター | 【成人老人健康相談】 14日 三分団集会所10:00~11:30 【整形外科医健康相談】※要予約 16日 保健センター14:30~17:00 | 【健康相談 9:30~10:30】 1日 久司浦集会所 3日 沢津集会所 7日 岳ノ下集会所 8日 佐島開発センター 14日 引野集会所 15日 太田集会所 |
| 【にここ広場 14:00~16:00】 8日 北集会所 22日 保健センター | 【地域リハビリテーション】 2日 保健センター10:00~12:00 9日 三分団集会所10:00~12:00 【まめっこクラブ】 1日 保健センター10:00~12:00 【1才半・3才児健診】 7日 保健センター12:30~ 【献血】 17日 生名公民館前9:00~12:00 保健センター13:00~16:00 | 【潮湯健康相談 11:00~14:30】 10日・17日 潮湯 【育児教室】 22日 保健センター9:30~11:30 【地域リハビリテーション】 2日 保健センター14:00~16:00 16日 保健センター10:00~14:00 |

■毎月の相談 【弓削】 定期健康相談 毎週月曜日(保健センター8:30~17:15)
 母子相談 第2月曜日(保健センター8:30~17:15) ※祝祭日の場合、第3月曜日

【お詫びと訂正】 広報かみじま10月号において、次のとおり誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

P 8 追加 産業建設課 村上 富子 ㊟
 P 9 誤 ■上島町生名保健デューサービスセンター 〒794-2550 上島町生名2133番地4 TEL 74-0911・0921
 正 ■上島町生名保健センター 〒794-2550 上島町生名2133番地4 TEL 74-0911
 ■上島町生名在宅介護支援センター 〒794-2550 上島町生名2133番地3 TEL 74-0921
 P 22 誤 村上シメノ ㊟ 村上 東男